



2020年7月、富田林市は内閣府の「SDGs 未来都市・自治体SDGsモデル事業」に選定されました。この機会に、市民や地域事業者、学生、企業など、富田林市に関わる様々な「ひと」と一緒に「いのち輝く」未来の富田林を考える機会として、「健康」と「SDGs」をテーマにオンラインシンポジウムを開催します。SDGsをキーワードに「ひと」と「まち」の「健康」に向けた新たなチャレンジへ踏み出す機会となりますので、ぜひご視聴、ご観覧ください。

◆ 講演者 ◆



岡島 克樹

大阪大谷大学
人間社会学部人間社会学科 学科長・教授

演題名 SDGs 総論と地域で取り組む意義
SDGs～持続可能な開発目標～について、地域で取り組む意義や気をつけておきたいことなどを踏まえてお話しします。SDGs 未来都市・富田林の一員として私達ができること、すべきことを考えるきっかけになればと思います。



宮田 重樹

富田林医師会会長 / 宮田医院院長

演題名 産官学医で取り組むロコモ予防について
富田林の高齢化は待たなし。地域の生活を維持する仕組みが必要です。当医師会では、介護予防を産官学医で連携し実施する協定を結びました。その意義や、市民の皆様が主体となるロコモの予防について概説します。



中田 由夫

筑波大学体育系 准教授 / 富田林市応援団

演題名 健康になるための身体活動
富田林市では健康ポイント事業がスタートしました。健康になるにはご自身にあった継続的な身体活動が欠かせません。身体活動が健康に与える影響等について解説し、地域で健康に取り組む意義をお話しします。

◆ プログラム ◆

開始	終了	内容
13:00	13:05	開会
13:05	14:35	第1部 基調講演 3名の先生方と共に、健康×SDGs、そして生活との関係等の理解を深めていきます。
休憩		
14:45	15:05	第2部① SDGs未来都市の取組紹介 「商助（商売×健康）」をテーマにした健康ポイント事業など、様々な市のSDGs取組を紹介します。
15:05	15:55	第2部② 大阪大谷大学課題解決型実習 - ビジネスプラン発表 - 大阪大谷大学の学生による、「健康」をテーマにしたビジネスプランを発表・審査します。
休憩		
16:05	17:05	第2部③ SDGsローカルダイアログ成果発表 市民・学生等のワークショップから生まれた「アイデアの種」と、企業の資源を組み合わせた「SDGs事業プラン」を発表します。
17:05	17:25	第2部④ 富田林市SDGsパートナーの紹介 パートナー制度に登録された地域団体や事業者から、実践しているSDGs取組を紹介いただきます。
17:25	17:30	閉会

◆ 大阪大谷大学ビジネスプラン審査員 ◆

志水 武史

岡山大学ヘルスシステム統合科学研究科 准教授

小野 恭義

公益財団法人大阪産業局プランナー

荒尾 裕子

株式会社クレメンティア 代表

お申し込み不要

YouTube視聴のほか、当日はTopic(きらめき創造館)から生配信しますので、会場でもご観覧いただけます
※会場での観覧は入場制限をする場合があります



事業詳細
はこちら
▶▶▶

